

モータースポーツ活動

トヨタでは、クルマの楽しさをマキシマイズさせる活動の中核としてモータースポーツ活動を位置付けており、人とクルマが最高の技術を目指して戦うことを通じて、多くの人びとに「夢」や「感動」を与えていきたいと考えています。

2007年は、「フォーミュラ・ワン世界選手権 (F1)」、米国における「NASCAR*」、日本の「SUPER GT」「フォーミュラ・ニッポン」といったトップカテゴリーへの挑戦を軸に、世界レベルの若手ドライバー育成を行う「トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム (TDP)」の推進、モータースポーツにおけるハイブリッド技術の開発、エントリーレベルのモータースポーツ活動へのサポートなど、多面的な取り組みを進めました。

2008年活動方針

引き続き、「F1」「NASCAR」「SUPER GT」「フォーミュラ・ニッポン」といったトップカテゴリーへの参戦、「TDP」を通じた若手ドライバーの育成を活動の柱としてモータースポーツ活動を推進していきます。

*NASCAR:

National Association for Stock Car Auto Racing アメリカ合衆国で最大のモータースポーツ統括団体NASCARが統括するストックカーレースの総称。四輪市販車をベースに改造を施した車両(ストックカー)のレースで、主に北米大陸で行われる独自のレースカテゴリー。

F1

- F1参戦7年目となる2008年、安定した空力性能を追求した新型「TF108」を投入。昨年度GP2チャンピオンのティモ・グロックをドライバーとして起用し、ヤルノ・トゥルーリとともに初優勝を狙う。
- 昨年に引き続き、ウィリアムズF1チームにエンジンを供給。

NASCAR

- スプリント・カップ・シリーズ、ネイションワイド・シリーズに「トヨタ カムリ」で引き続き参戦。
- クラフトマン・トラック・シリーズにも引き続き「トヨタ タンドラ」で参戦。
- 2008年3月、スプリント・カップ・シリーズ第4戦アトランタにおいて、スプリント・カップ参戦2年目にして初優勝。

SUPER GT

- 国内レースのトップカテゴリー。GT500クラスに参戦する「レクサスSC430」について、トヨタテクノクラフト(株)TRDを通じチーム支援を行う。また、GT300クラスでは、「レクサスIS350」「トヨタ MR-S」で4チームが参戦。

フォーミュラ・ニッポン

- 国内フォーミュラレースのトップカテゴリーである「フォーミュラ・ニッポン」では、7チーム12台に「V8 3Lエンジン (RV8-J)」を供給。

TDP (トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム)

- F1、GP2、F3など実戦での取り組みとテスト走行など幅広い機会を捉え資質向上を図る。2008年は世界で14名を選出。



フォーミュラ・ワン世界選手権 (F1)



フォーミュラ・ニッポン



SUPER GT



NASCAR

Courtesy of Toyota Motorsports